

30代。とも働き。子どもあり。家事も育児も夫婦で分担。
そんな夫婦のためのアワホーム(Our Home)づくりを提案

『子育ても家事も私たちのスタイルで とも働き家族の新しい家づくり』

実例豊富な家づくりに関する出版物を刊行している株式会社オレンジページ(東京都港区)は、
(30代、とも働き、子どもあり)の家族がはじめて家づくりを考えるときの参考書『子育ても家事も
私たちのスタイルで とも働き家族の新しい家づくり』を6月2日(木)に刊行しました。



30代は、なんと6割以上がとも働き世帯!

30代。とも働き。子どもあり。家事も育児も夫婦で分担——。そんな夫婦が増えています。
内閣府「男女共同参画白書」によると、ここ20年、とも働きは上昇傾向にあり、別の調査(ジェイアール東海エージェンシー・ビジネスパーソン・ウォッチング調査)では、30代のとも働き世帯は62.5%(配偶者控除世帯15%を含む)にもものぼるというデータが! 本書は、とも働き30代が「自分たちのライフスタイルや価値観に合う、身の丈にあった予算とサイズの家を建てたい」と思ったときの指南書となる一冊です。

こだわりは家族それぞれ違うけど、暮らしを大切する人たちには共通するものがあった
 本書では、実際に家を建てた6家族を取材、それぞれの家への思い、こだわり、時間をかけて実現したその家での暮らしぶりをじっくり紹介しています。間取りやインテリアの志向は違って、仕事や子育てだけでなく、家で過ごす自分たちの時間を大切にしたいと思っている人たちの住まいには、どこか共通する空気が流れていました。

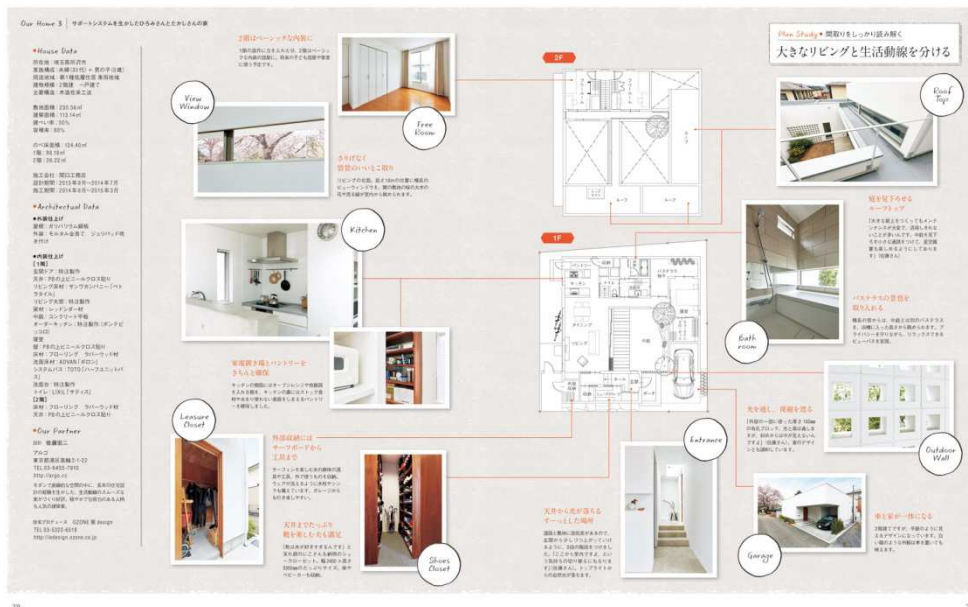


登場する家は、女性建築家に依頼、デザイナーズ住宅、ハウスメーカーで建てたなど様々

取材してわかった！〈とも働き〉家族のすべてのお宅にあったものとは？

空気感だけでなく、間取りの上で具体的に共通していたものがありました。それは玄関クローゼット。示し合わせたようにすべてのお宅にあったのです。いわゆる下駄箱ではなく、靴はもちろん、コートや子どもの運動用具、アウトドアの道具などを収納できるファミリークローゼットです。これがあることで、どのお宅も収納や片づけに悩むことなく、いつもスッキリきれいな部屋になっていたのです。家事はきちんとこなしたいけど、時間がたっぷりあるわけではない、とも働きならではの合理的な選択の表れでしょう。





家づくりのポイントになる間取りの見せ方にはひと工夫。自分がその家に住んだ気になれるように、間取り図はページ見開きで掲載、詳細な解説をつけています。

マイホーム(My Home)ではなく、あえてアワホーム(Our Home)

持ち家をみんな無意識にマイホーム(My Home)といいます。この「マイ」って誰のことでしょう。

お父さん？ それはお父さんが一人で働いてお金を出したから？

本書では6家族を取材しましたが、そんな意識を持つ家は一軒もありませんでした。

家事も子育ても協同して、家づくりの資金も夫婦ふたりで出しあって、自分たちの夢を詰め込んだ家は、世帯主ひとりの「マイ」ではなく、夫婦のための「アワ」がふさわしい。

オレンジページが提案するのはそんな「アワホーム(Our Home)」です。

『子育ても家事も私たちのスタイルで とも働き家族の新しい家づくり』

6月2日(木)発売 1300円(税別)

A4変型判、アジロ綴じ、総ページ100ページ

<http://www.orangepage.net/books/1082>

<このリリースに関するお問い合わせ先>

〒105-0004 東京都港区新橋4-11-1 株式会社オレンジページ

広報室 遠藤 press@orangepage.co.jp Tel 03-3436-8421 Fax 03-3436-8434